

姉妹都市交流の思い出

松前中学校生徒会・福島県伊達市を訪問

7月31日(水)から8月2日(金)までの3日間、姉妹都市である福島県伊達市へ松前中学校生徒会7名が訪問し、梁川市へ中学校生徒会7名と交流事業を行いました。



その後、梁川中学校の生徒達から、伊達市と梁川中学校のことを知つてもらおうとクイズが出題され、松前中学校の生徒達は、楽しみながら伊達市と梁川中学校について知識を深めていました。

懇談後は、生徒会交流と歓迎会が行われ、初めに生徒同士での自己紹介が行われました。

伊達市到着後、伊達市役所を表敬訪問し、須田市長や菅野教育長、梁川中学校佐藤校長などと懇談しました。

1日目

2日目

3日目

午前中に梁川中学校の校舎内見学や部活動見学を行い、バドミントンとバスケットボールの交流試合を行いました。

お別れ会を行い、両校の生徒会代表者から交流事業についてのお礼や感想を話し、松前中学校生徒は帰路につきました。



午後からは、松前藩士の墓や蠣崎波響が燈籠を奉納した天神社などのゆかりの地を見学した後、桃狩り体験を行いました。

この日は、気温が36度という猛暑日でしたが、生徒達は交流を楽しんでいました。



この、生徒会交流事業は今後も継続する予定で、来年度は、松前中生徒会が伊達市梁川中生徒会を迎える予定です。

まつまえ まさき 松前町を体感・愛媛県松前町訪問団来町



海水浴



まつまえ町役場表敬訪問

町のみなさん」のかけ声で出迎えました。

までの3日間、姉妹都市である愛媛県まさき町の児童9名がまつまえ町を訪れ、まつまえ町の児童10名と交流事業を行いました。

最終日は、町民総合センターで松前瀆げづくり体験を行い、スルメイ力を細かく切る作業に挑戦しました。お別れの会では、まつまえ町児童代表の今麗音（松城小6年）くんが「3日間と短い時間でしたが、まさき町の皆さんと交流ができました。来年1月にまさき町で皆さんと会えることを楽

その後、役場で表敬訪問が行われ、まさき町児童代表の渡部華子さんが訪問団を代表してあいさつをしました。



着付け体験

さつし、まさき町児童代表の横井雄飛くんが、「海の水が冷たかつたけど、泳ぐことができて楽しかつたです。1月にまさき町で会えることを楽しみにしていました」とあいさつしました。

1月上旬には、まつまえ町の児童が愛媛県まさき町を訪問する予定です。